

平成 24 年 3 月 吉日

## 研修会開催のご案内

日中建築住宅産業協議会  
交流委員長 吉田 備実

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度の研修会は下記の通り立川市にあります「国立極地研究所 南極・北極科学館」の見学を企画いたしました。

日本の南極観測はすでに 50 年あまりの歴史がありますが、近年急速に進む地球環境の変化を捉えるために南極・北極の観測の重要性が高まっています。近年の地球の温暖化への関心の高まりに伴い、住宅業界においても省エネやゼロエミッション、自家発電など環境・省エネへの対応が進められていますが、今後は中国に対してもこれらの基軸をもとにした展開が予想されます。

環境への配慮を見直し今後の対応を考えるためにも非常に有意義な研修会にしたいと思いますので、是非ご参加ください。

敬具

### 記

1. 開催日時 4 月 24 日（火） 15:00～16:45
2. 場 所 国立極地研究所 南極・北極科学館  
<http://www.nipr.ac.jp/science-museum/index.html>  
〒190-8518 東京都立川市緑町 10-3  
電話番号 (代表) 042-512-0608
3. スケジュール  
15:00 「国立極地研究所 南極・北極科学館」前に集合  
15:15  
↳ 「国立極地研究所 南極・北極科学館」見学  
16:45  
17:30 解散
4. 募集人数 40 名 (募集人数に達し次第締め切らせていただきます)
5. 締め切り **4 月 12 日(木)必着**
6. 懇親会  
会費 5,000 円/人

## 7. 見学施設概要

### ■国立極地研究所

2004年4月1日、国立大学法人第5条第2項の規定により、大学共同利用機関法人が設置する大学共同利用機関として、極地に関する科学の総合研究および極地観測を行うことを目的として設立されました。

四つのセンターと五つの研究グループを持ち、研究活動としてわが国における極地科学研究の中核拠点として、観測を基盤に地域に関する総合研究を進めています。このため極地科学を地球科学、環境科学、太陽地球系科学、宇宙・惑星科学、生物科学などを抱合した先進的総合地球システム科学ととらえ、大学などの研究社との共同研究として研究を行っています。

## 8. 地図

国立極地研究所 北極・南極科学館



## 9. 交通

○多摩モノレール 「高松駅」下車、徒歩 10 分  
(JR立川駅から多摩モノレール 1 駅め)

日中建築住宅産業協議会事務局 中山 宛 FAX:03-5281-3834  
e-mail:nakayama@jcbh.org

## 研修会 参加申込書

研修会：無料  
懇親会：5,000 円/人

定員：40名

締切日：平成 24 年 4 月 12 日（木）必着

（締切日前に定員に達した場合は、申し込みを締め切らせていただきます。）

懇親会：

- ① 当日会場にてお支払いをお願い致します。当協議会の領収書を発行致します。
- ② 懇親会のキャンセルは、開催日の前日の午前中までとさせていただきます。
- ③ 上記以降のキャンセルにつきましては、会費をお支払いいただきますのでご注意ください。

（それぞれ、いずれかにチェックをお願い致します。）

貴社名 \_\_\_\_\_

ご所属 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

TEL : \_\_\_\_\_

e-mail : \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

研修会		懇親会	
<input type="checkbox"/> 出席	<input type="checkbox"/> 欠席	<input type="checkbox"/> 出席	<input type="checkbox"/> 欠席

ご所属 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

研修会		懇親会	
<input type="checkbox"/> 出席	<input type="checkbox"/> 欠席	<input type="checkbox"/> 出席	<input type="checkbox"/> 欠席